



よかボラ通信 第23号

(令和4年2月)

2022年初のよかボラ通信です。本年もどうぞよろしくお願いいたします。
今年こそはコロナが落ち着き、皆さまが楽しく活動できることを心より願っております。

報告 よかよか介護ボランティア事業の事業者向け説明会を実施しました

1月26日、新たな受入施設を募集する説明会を実施しました。事業担当が事業概要や受入れの対応、感染対策等を説明し、受入施設の担当者より受入れの実際を説明いただきました。
新しい受入施設は今後のよかボラ通信で紹介しますのでお楽しみに！

いつも
ありがとう
ございます。

受入施設から感謝の声が届いています ~ボランティアを受け入れてよかったこと~

- * 利用者の意欲に繋がり、活性化が図れています。
- * 見守りや皿洗いなどしていただく間に、職員は他のことが出来るので助かっています。
- * 職員が送迎などで少なくなる際の傾聴や、レクリエーションを盛り上げていただけるのでとても助かっています。
- * 地元の方であり、利用者と年齢が近いという点で、利用者は話しやすく親近感があるようです。職員や他の利用者とは少し違ったコミュニケーションの機会になっているようです。
- * 利用者と話をしたり、話せない方にも寄り添って頂くなど、忙しく業務をしている職員にできないことをして頂けるので、利用者も笑顔で過ごすことができ、職員も助かっています。

受入施設のボランティア受入時の感染対策

- A 施設：マスクなどの基本的な感染対策を行う。
- B 施設：入室時の検温や前日・当日の体調確認を行う。密とならないよう配慮し、換気を徹底。
- C 施設：来所時の検温、手指の消毒、マスクの着用を行う。
曜日や時間を固定した活動の受入れ。
- D 施設：来所時に感染症に係るチェックリストの記入、検温、手洗い、消毒、マスク着用などの基本的な感染対策を実施。可能な限り感染症予防のためのワクチン接種のお願い。

新たなよかよか介護ボランティアを募る市民向け説明会を実施中

日時	会場	申込開始日時
令和4年3月8日(火) 10:30~11:30	えーるピア久留米 209 研修室 (久留米市諏訪野町1830-6)	2月8日(火) 10時
令和4年3月23日(水) 10:30~11:30	久留米アリーナ 1階研修室 (久留米市東櫛原町170-1)	2月8日(火) 10時

要申込
定員10名

お知り合いの方で興味のある方がいらっしゃいましたら紹介ください。
説明会には事前申込が必要です。
説明会申込先：久留米市介護福祉サービス事業者協議会 TEL (0942) 35-1525

※説明会の開催に当たっては、出席者の事前把握、密集を避けた定員設定やマスクの着用・検温のお願い等、新型コロナウイルスの感染対策を行います。また、感染状況によっては、開催を中止する場合があります。予めご了承ください。

冬場に多発！

ヒートショックにご用心



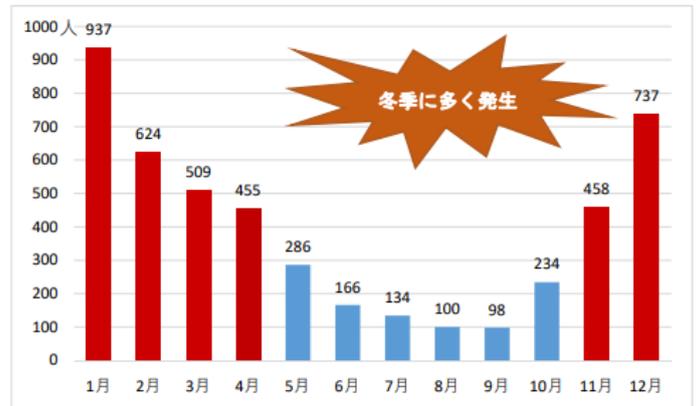
ヒートショックって何？

ヒートショックは、暖かい部屋から寒い部屋への移動など、急激な温度の変化により血圧が上下に大きく変動することなどが原因で起こります。

気温が下がる冬場に多く見られ、失神や不整脈のほか、死に至ることもあります。特に高齢者にご注意ください。

冬のお風呂は危険がいっぱい

- ◆高齢者の入浴中の事故は、1月をピークに11月～4月、特に冬季に多く発生しています。
- ◆高齢者の「不慮の溺死及び溺水」による死亡者数は、「交通事故」による死亡者数よりも多くなっています。
- ◆男女別で比較すると、どの年代においても男性の死亡者数の方が多くなっています。



高齢者の「不慮の溺死及び溺水」による発生月別死亡者数（令和元年）

予防のポイント

①入浴前に脱衣所や浴室を暖めましょう

- 温度の急激な変化を避けるため、入浴前には浴室や脱衣所を暖めましょう。
- 浴槽にシャワーから給湯すると、シャワーの蒸気で浴室の温度が上がります。
- 沸かし湯の場合は、浴槽の湯を十分にかき混ぜて蒸気を立て、蓋を外しておくといいでしょう。



②お風呂の温度は41度以下、湯につかる時間は10分までを目安にしましょう

- 湯はあまり熱くせず、10分までを目安に上がるようにしましょう。
- 半身浴でも長時間入浴すれば体温が上昇する可能性があるため気をつけましょう。

③浴槽から急に立ち上がらないようにしましょう

- 浴槽で倒れて溺れる可能性があるため、浴槽から出る時は、手すりや浴槽のへりを使ってゆっくり立ち上がりましょう。



④食後すぐの入浴や、飲酒後、医薬品服用後の入浴は避けましょう

- 食後低血圧によって意識を失う恐れがあるため、食後すぐの入浴は避けましょう。
- 飲酒後、アルコールが抜けるまでは入浴しないようにしましょう。
- 体調の悪い時や、睡眠薬等の服用後の入浴は避けましょう。

⑤入浴の前に同居者に一声掛けて、意識してもらいましょう

- 入浴時の死亡事故を防ぐには、早期発見が重要です。
- 同居者に一声掛けてから入浴するようにしましょう。
- 同居者は、高齢者の入浴開始の時間を覚えておき、「時間が長い」、「音が全くしない」、「突然大きな音がした」など、何か異常を感じたら、ためらわずに声を掛けるようにしましょう。

(参考：福岡県ホームページ・消費者庁ホームページ)

**入浴時はヒートショックに
注意しましょう**

《ボランティアの皆さまへお願い》

活動を希望される方、住所や電話番号を変更された方、要介護認定等を受けられた方は、下記協議会までご連絡ください。

【発行・問合せ】特定非営利活動法人 久留米市介護福祉サービス事業者協議会 事務局
電話：0942-35-1525 / FAX：0942-46-5841（月～金10：00～17：00）